

大安場史跡公園 平成23年度 企画展 **「福島県中通りの前期古墳を考える」**

2月4日(土)～3月4日(日)

昨年度は県内の鉄製品、特に刀による通史的な展示でしたが、今年は大安場1号墳の地域的な様相が浮き彫りになる展示内容で開催しました。会場では中通りはもちろん、浜通り・会津両地方と大安場の出土品を並べて展示。それぞれの特徴を比較して観察しながら、解説パネルにより地域差の背景となった東海や北陸からの影響や伝来ルートを図示。年に一度の企画展とあって、会期中は1,000名を超える方々にご覧いただきました。



企画展の見学者

大安場史跡公園 平成23年度 企画展記念講演会 **「福島県の古墳の調査」**

2月5日(日)

福島県考古学会副会長の玉川一郎氏を講師にお招きして、企画展開催を記念した講演会を初開催しました。古墳のみならず、県内の発掘に長く関係してこられた氏は、言わば県内遺跡の生き字引のような方です。古墳調査の顛末はもちろん、あちこちに挿入される調査での苦労話に、会場内には笑い声や感嘆の声がさざ波のように広がっていました。「今までの講演で一番わかりやすかった。」「講演会の回数を増やして欲しい。」と大変な好評を博した講演会。玉川先生はじめ参加者のみなさん、おつかれさまでした。



記念講演会のようす

「～古墳の華～ 埴輪をつくろう」

2月12日(日)

往時の古墳を飾っていた埴輪。シンプルな造形ながらその表情は多彩で、現代のわたしたちにも何かを伝え続けています。そんな埴輪づくりに挑戦ということで、当日は県内出土埴輪のレプリカを見本にいただきました。参加者のみなさんは「実際に作っていくと意外に難しい。」「表情がうまくできない…」などと、埴輪を見ることと作ることのギャップに驚いていました。それでも、最後には全員の作品ができあがり、乾燥を待つ運びとなりました。



もう少し…



うまく焼けるといいなあ。

大安場史跡公園

まるさんかくしかく

第12号

タイトルは、まるが石釧、さんかくが前方部、しかくは後方を表現しています。

昔は大変だったんだね (紙すき体験より)



「君も発掘探検隊」

4月22日(日) 10:00～12:00

遺跡調査の方法としてみなさんご存じの発掘調査。模擬の発掘調査を体験できます。何が出てくるかは掘ってのお楽しみ!ドキドキわくわくしてみよう!

- 内 容 ガイダンス西側で模擬発掘を実施。
- 募集定員 15名 (幼児の場合は保護者同伴をお願いします。)
- 募 集 4月3日(火) 午前9時から電話またはガイダンス施設にて受付 (先着順)。
- 参加料 無 料
- そ の 他 体験中は服装が汚れます。運動くつや長靴をはいた上でエプロン・ジャージなどの軽作業に向けた服装とタオル・飲み物をご用意ください。悪天候時は別メニュー



参加無料

「～縄文の土偶～ 土偶を作ろう」

4月28日(土)・4月29日(日) 10:00～12:00

粘土で土偶を作ります。謎の多い土偶をあなたの手で!

- 場 所 体験学習室
- 募集定員 各回10名 (幼児の場合は保護者同伴をお願いします。)
- 募 集 4月3日(火) 午前9時から電話またはガイダンス施設にて受付 (先着順)。
- 参加料 材料代100円
- そ の 他 体験中は服装が汚れます。エプロンをご用意ください。



材料代100円

G.W.スペシャル 「こどもオリンピック」

5月3日(木)～5月6日(日) 4days 11:00～&14:00～

小中学生を対象にした日替わりの競技会を4日連続で開催。1～3位の入賞者は表彰いたします。キミは古代の狩人(ハンター)になれるか?

- 場 所 体験学習室
- 募集定員 各回とも小中学生30人 (先着順)
- 募 集 当日の午前10時と午後1時からガイダンスで受付。
- 参加料 無 料
- そ の 他 動きやすい服装でタオル・飲み物などをお持ちください。

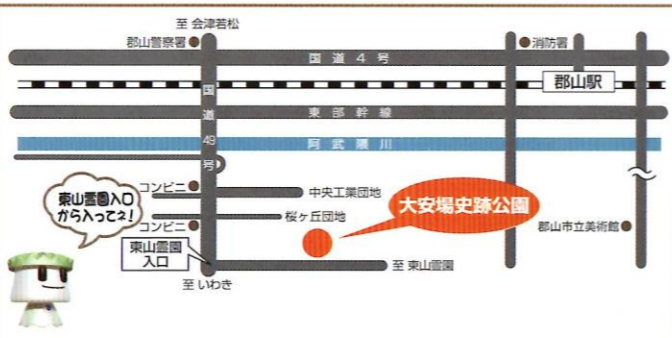
悪天候時中止



参加無料

大安場史跡公園 発行：平成24年3月30日

住所：福島県郡山市田村町大善寺宇大安場160番地  
 電話：024-965-1088 FAX：024-965-1090  
 URL：http://www.bunka-manabi.or.jp/oyasuba  
 Mail：oyasuba@bunka-manabi.or.jp  
 休館日：月曜日(月曜日が祝日の時は次の休みでない日)  
 年末年始(12月28日～1月4日)  
 ※公園は年中無休です。



紙ヘリサイクル可  
この印刷物は、印刷用の紙ヘリサイクルできます。

ミックス 責任ある木質資源を 採用した紙 FSC® C010137

責任ある森林管理により 生まれた FSC® 認証紙 を使用しています。

VEGETABLE OIL INK 環境にやさしいベジタブル 油インキを使用しています。

## 身近な遺跡の展示会 「守山城跡で発見された古墳」

11月27日(日)～12月25日(日)

新発見の守山城跡三ノ丸1号墳出土資料と共に、阿武隈川西岸にあった麦塚古墳の写真や出土遺物・解説パネルを展示しました。市内では前方後円墳についての情報が少ないので、貴重な資料がそろったと言えます。特に、守山城跡の古墳は調査当時から新聞でとりあげられたために注目度が高く、見学に訪れたみなさんからは多くの質問が寄せられました。

また12月には、展示会とリンクした歴史講座を初めて開催し、守山城跡の調査担当者による熱心な説明にみなさんから大きな反響をいただきました。

来年度は「美術館の古墳」として知られる「蒲倉古墳群」を予定しています。お楽しみに!



たくさんの方にご覧いただきました。



郡山市内、東西の前方後円墳資料が揃い踏み!

大安場史跡公園  
平成23年度

## 歴史講座 第1回「守山城で発見された古墳」 第2回「掘って分かった暮らしと住まい」

12月3日(日)

1月15日(日)

展示会と関連した歴史講座「守山城で発見された古墳」を開催しました。発掘調査が終わったばかりの上に、新聞でもとりあげられた古墳ということで受講申し込みが殺到。当日もたくさんの質問が調査担当者に寄せられ、市民の関心が非常に高いことがうかがえた講座でした。

第2回目は「掘って分かった暮らしと住まい」と題し、古代～近世の住居や建物を概観する講座を開催。前年度からの通史的講座の続きでしたが、「写真資料がよかった」「くわしくわかりやすかった」といった感想をいただきました。



調査担当者の説明を聞く参加者のみなさん



第2回は時代順の続きも。



今年は文化センター主催のクリスマスコンサート会場にもなりました。

## 「わら細工に挑戦」

12月11日(日)

今年も地元元田村在住のわら細工「匠」こと平栗淳氏を講師にお招きして開催です。始まる前は、「まったくの初めてで、どうしたらよいかわからない。」とか「しっかりしたメ縄が作りたいのですが…」と色々な声が寄せられましたが、「匠にお任せして大丈夫です!」と請けあえる講座です。

実際に始めてみると、最初こそ匠の手さばきに圧倒されていたみなさんでしたが、匠が一人一人に順番で教えてくださった後は、全員がわら細工をきっちり仕上げることができました。一つ出来てしまえば次から次と…おみやげができたみなさんは満面の笑顔でした。伝統文化の技を少しは味わっていただけたと思います。



匠のワザ!



見事にできました!



映像は全国のお茶の間へ!

## 古代グルメ体験vol.21 「古代スイーツをつくろう!」

12月18日(日)



たっぷりの生乳からスタート



だんだんと慣れた手つきに…



できあがりを集めて…

寒冷で雑菌の少ない季節ということで、「古代のチーズ」といわれる「蘇(そ)」を作って試食しました。「蘇」は生乳をこげないようにゆっくりと煮詰めて作ります。参加者のみなさんは、初めは火加減にとまどっていたようですが、次第に手なれた調子で交代しながら鍋をかき回していました。できあがるまでは「蘇」についての解説です。当時の蘇をはじめとした乳製品は貴人だけが食べられた食品で非常に貴重なものでした。試食では「自然の味で美味しかった。」「チーズは古代からあったのですね。」といった感想が寄せられました。



みんなで分けます。



試食では現代とのコラボも!

冬のイベントは  
暖かいガイダンス  
施設内でほっこり開催!



## 「凧をあげよう」

1月8日(日)

むかし遊び体験は、恒例となりました凧づくりと凧あげでした。参加者の中には、ものを作って遊んだ経験がないという子どもさんが多く、紙と竹ひごだけが材料という凧づくりに悪戦苦闘です!それでも、経験豊富なボランティアのアドバイスで凧ができる嬉しそうに走り回って凧をあげていました。当日は強風のために壊れる凧が続出しましたが、何度も直して凧あげに挑む参加者のみなさんの姿がとても印象的でした。



アドバイス付きの凧づくり



「フン…フン…フン!」



やった～!

強風に負けず、上げられ凧たこ!

## 「紙すき体験」

1月29日(日)

寒中の体験としておなじみとなった紙すきを今年も開催しました。海老根伝統手漉和紙保存会(会長 熊田今朝雄氏)の指導で初めての方でも和紙が作れます。参加者のみなさんは大きな漉桶にびっくりしていましたが、保存会のメンバーによる親切な手ほどきで嬉しそうに紙を漉いていました。「すばらしい体験でした。」「楽しかった。」といった感想をいただきましたが、来年は和紙で凧づくりも予定していますので、乞うご期待です!



保存会メンバーによる解説を聞く参加者



紙をすく参加者



漉いた紙を重ねる。